競争入札経過調書 (総合評価落札方式(加算方式))

件 名 東京国際空港擁壁・共同溝定期点検調査及び改修実施設計

	開札年月日	令和4年6月1日	(落札決定日 令和4年6月9日)
--	-------	----------	-----------------	---

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ¥ 38,500,000 -

落 札 者 通信土木コンサルタント株式会社

予定価格¥53,430,327-

積 算 額 ¥ <u>53,430,327 - </u> 入札書比較価格(予定価格の100/110) ¥ <u>48,573,025 -</u>

調査基準価格 ¥ 41,863,072 - ___ 調査基準価格の 100/110 ¥ 38,057,338 - ___

得点配分(各満点) 評価点 60点 : 価格点 60点

低入札価格調查実施済 第1回 落札

		第1回入札			第2回入札			
入札参加者	評価点	入札金額	価格点	評価値	入札金額	価格点	評価値	摘要
通信土木コンサルタント株式会社	30.56	35,000,000	16.766	47.326				第1回 落札

[※] 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

[※] 予定価格(入札書比較価格)の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする(なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。)。

[※] 評価値は、評価点と価格点を加算して算出する(小数点以下第3位まで表示)。

[※] 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額(1円未満の端数は切り捨て。)をもって落札金額とする。

技術評価点内訳(総合評価落札方式(簡易型))

件名: 東京国際空港擁壁・共同溝定期点検調査及び改修実施設計

11 11 21 (3) (2	技術評価点の内訳							
入札参加者	参加表明者の	予定技術者の 経験及び能力	実施方針	評価テーマ		賃上げの実施を 表明した企業等	技術評価の 得点合計	技術評価点
	経験及び能力			評価テーマ1	評価テーマ2	表明した企業等	197111	
通信土木コンサルタント(株)	12. 0	22. 0	20. 0	_	_	0. 0	54. 0	30. 56

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 東京国際空港擁壁・共同溝定期点検調査及び改修実施設計

調査を実施した業者名・住所 : 通信土木コンサルタント株式会社東京都江東区木場5-8-40

	項	目	内	容
1)	その価格により入	札した理由	施及び成果品の品質の確保を図に実施した同種又は類似の業務の て、入札した価格で業務が実施で、入札した価格で業務が実施で 各調査項目の確認を踏まえ、総	術者の状況等に照らして、業務の適切な実 りうること並びに手持機械等の状況、過去 の実績及び再委託会社の協力等に照らし 可能であることについて調査した。 合的に判断した結果、業務の適切な実施及 ること並びに入札した価格で業務が実施可
2	配置予定の技術者 の履行体制	fその他当該契約	者を5名配置予定であり、各業務	理技術者及び照査技術者を各1名担当技術 5内容に対して配置予定技術者数が十分で 委託予定の業務内容は、共同溝に関する現 たる部分でないことを確認した。
3	手持ちの建設コン等の状況	/サルタント業務		いては各2件、担当技術者は0〜2件の手 施に支障がでるおそれがないことを確認し
4	手持ち機械等の状	≒院	特になし	
5	国及び地方公共団体 て受注・履行した疑 業務等の名称及び発	建設コンサルタント		実在することを確認した。また、同種又は り、本業務の定期点検調査及び改修実施設 ことを確認した。
6	経営内容		調査対象者は国土交通省及び地 問題ない。	方公共団体発注の業務を複数受注しており
7	1から6までの事 についての調査検		実績から算出し縮減した事が、(れる。しかし、契約対象業務の)と、配置予定技術者及び履行体にることから、本業務の適切な実施る。	あるその他原価及び一般管理費等を過去の 低入札価格となった主な原因であると思わ 実施に直接必要な費用は計上されているこ 制も十分に整えられ、業務実績を備えてい 施及び成果品の品質の確保が図れると考え に適合した履行がされないおそれはないと
8	5の建設コンサル 成績状況	タント業務等の	国の機関及び地方公共団体等によことを確認した。	おいて同種・類似業務の実績を有している
9	経営状況		東日本建設業保証株式会社へ令	和4年6月7日に確認-問題なし
10	信用状況			
(11)	その他必要な事項			